

「広島神楽」定期公演へようこそ!

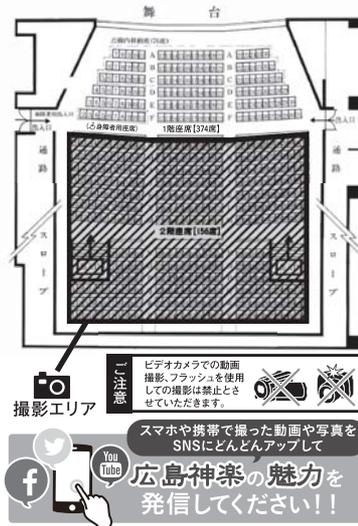
本日はご来場いただき、まことにありがとうございます。
当公演では、全てのお客様に気持ちよく神楽を鑑賞していただくため、下記のルールを設けています。
ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

- (1) 座席での**飲食は出来ません**。ロビーをご利用下さい。
- (2) 上演中の立ち歩きや大声での私語など**他のお客様のご迷惑になる行為**はご遠慮下さい。
- (3) お子様連れの方は、お子様が舞台の前に出られると、演出等で**危険な場合**がございます。**着席**での鑑賞をお願いします。
- (4) 撮影について
→写真撮影は右図の**撮影エリア**で行って下さい。
※ビデオカメラでの**動画撮影**、**フラッシュの使用は禁止**します。
(マスコミ関係など主催者の許可を得ている場合を除く)

以上です。どうぞ、最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

撮影エリアについてのご案内

写真撮影をご希望の方は必ず、下記の撮影エリアをお願いいたします。



8月15日のタイムスケジュール

出演：綾西神楽團（広島市）

19:00～開演

19:05～第一幕『葛城山』

(およそ40分)

～幕間(休憩)～

20:00～第二幕『源翁』

(およそ40分)

20:45～記念撮影会

衣装やお面を実際に見ていただき、記念撮影をしていただけます。携帯電話での撮影も大歓迎です。
本日の記念には是非ご参加下さい。
また、神楽団との交流もしていただけます。疑問に思ったことなど、直接団員にお聞きください。
(舞台へは靴を脱いでお上がください。)
※記載の時間は目安です。多少前後する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

あやにしかぐらだん

綾西神楽團プロフィール ～広島市安佐北区～

綾西神楽團は、土井八幡神社をご祭神とし1981年12月広島市安佐北区可部町膝ヶ谷に「綾西神楽同好会」として発足、父祖累代親しみ続けてきた郷土芸能「神楽」の魅力にひかれ地元若者が参集し、青年層の活動の一貫とし「神楽」を修得しております。

その後、地元・他地域の高校生が加入し会員も増え名称を「綾西神楽團」と改め、モットーは「礼節を重んじ礼に始まり礼を学び礼に終わる」としており更に「過去をうやまい未来を受け入れる」それから「神楽を楽しみ観る人に感動を与える神楽團」をめざし活動を続けています。

第一幕『葛城山』(かつらぎざん)

大和の国を一望する葛城山に棲み付き、天下を攪乱(かくらん)しようとする土蜘蛛の精魂が、都の守・源頼光(みなもとのらいこう)へ忍び寄ります。

時に頼光は病に伏し、頼光の美しい侍女・胡蝶(こちょう)が典薬(てんやく)の守から薬を持ち帰るところを、土蜘蛛の精魂は襲います。そして、胡蝶になりますと、頼光に毒薬を薬と偽って飲ませます。

しかし、頼光に正体を見破られ、伝家の宝刀「膝丸(ひざまる)」で一太刀浴びた土蜘蛛の精魂は葛城山へと逃げ帰ります。

頼光は、我が身を救った宝刀「膝丸」を「蜘蛛切丸(くもきりまる)」と改め、四天王にこの刀を授け土蜘蛛退治を命じます。四天王は、葛城山へ向かい精魂の妖術に立ち向かい、壮絶な戦いの果てに成敗するという物語です。

【出演】	大太鼓 … 若林 祐紀	源頼光 … 尾崎 雄二	胡蝶 … 若林 弘志
	小太鼓 … 尾崎 雄也	卜部六郎季武 … 玉城 啓一	土蜘蛛の精魂 … 尾崎 雄二
	手打鉦 … 上田 楓人	坂田金時 … 佐々木 康介	
	笛 … 寺脇 幸恵		

第二幕『源翁』(げんのう)

悪事を働いていた金毛九尾狐が日本に飛来して玉藻前と名乗り鳥羽院に仕え、窮愛を受けますが、安倍清明安親に正体を見破られ、那須野ヶ原へ逃げ、後白河天皇の勅命を受けた三浦介、上総介に征伐されます。

しかし、悪狐の怨霊が固まって殺生石となり万民に災いをかけますが、源翁尚が法華経の功德と法の鎚によって殺生石を打ち砕き御霊を封じるとい物語です。

【出演】	大太鼓 … 尾崎 雄二	源翁心昭 … 佐々木 康介	玉藻前 … 若林 弘志
	小太鼓 … 上田 楓人	天界 … 尾崎 雄二	飛助 … 若林 祐紀
	手打鉦 … 梶川 美晴	空広 … 玉城 啓一	金毛白面九尾狐 … 若林 祐紀
	笛 … 寺脇 幸恵		

※出演者は予告無く変更になる場合がございます。